

第25回懇話会における委員からの意見交換提案事項

[1] 奈良県HACCP自主衛生管理認証制度の普及促進について

奈良県HACCP自主衛生管理認証制度の宣伝計画を作成していただきたく、提案いたします。

【森委員】

[2] HACCP導入の段階的義務化について

添付資料1 参照

2016年1月13日の読売新聞に、『食の安全に「国際標準」導入を義務化へ…厚労省』の記事が報道されましたが、このことに関して、可能であれば、奈良県の立場からコメントをお願いします。

【坂上委員】

[3] 廃棄カツ不正転売事件にかかる奈良県への影響について

2016年1月20日より、「カレーチェーン「C o C o 壺番屋」を展開する壺番屋（愛知県一宮市）の廃棄カツ不正転売事件で、セブン&アイ・ホールディングスが産業廃棄物処理会社「ダイコー」（同県稲沢市）に廃棄を委託した豚肉製品も、カツの不正転売先の「みのりフーズ」（岐阜県羽島市）から見つかったことが分かった。」に始まり、一連の食品の廃棄物処理違反が問題となったが、それらに関する奈良県内への影響等については、特に問題はなかったのかどうかをお聞かせいただきたい。

【坂上委員】

[4] 食品の生産過剰と報道について

廃棄された食品の流用が報じられていましたが、どこにでも起こりうる現実ではないかと思われまます。生産過剰とは逆に地球上では飢えに苦しむ人々が多い中で、もっと、食品の生産について、生産者は真摯に受け止めるべきではないでしょうか。マスコミも一方的な面だけをとらえるのではなく、どうすれば改善していけるか食料自給率も踏まえて報道してほしいと思うのですが。

【福原委員】

[5] 食品標準成分表について

添付資料2 参照

食品標準成分表が5年ぶりに改訂された記事が掲載されているが、これに関して奈良県内での指導状況等についてお知らせいただきたい。

【坂上委員】

※添付資料1、2については添付しておりません。